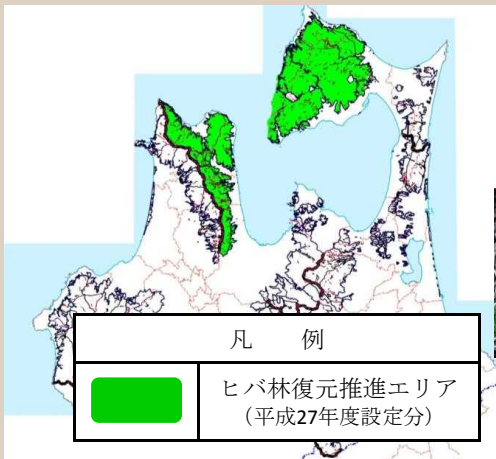


多様な森林への誘導

多様な森林への誘導を推進する一環として青森県でのヒバ林の復元や、岩手県内陸での松くい虫被害に対応したアカマツ林の樹種転換に取り組めます。

ヒバ林の復元に向けた取組

かつてヒバ林が成立していた地域において、主に天然力を活用してスギ・カラマツ等の人工林からヒバ林への誘導に向けた取組を推進します。



注) 平成27年度に東青及び下北森林計画区に設定。
平成28年度に津軽森林計画区について検討。



伏条更新



実生更新

ヒバを上層木とする林分に誘導
+
稚幼樹の生育を促進



林内の中小径木



将来の姿

※伏条更新：地面に接した枝から根が出て稚樹が発生したもの
実生更新：種子が発芽し稚樹が発生したものの

松くい虫被害に対応した多様な森林への転換

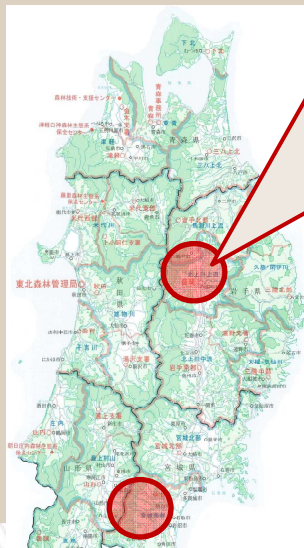
松くい虫被害の先端地域等、被害のおそれのある地域において、主伐期に達しているアカマツ林を対象とし、保護が必要なアカマツ林を除き、カラマツの新植または広葉樹の天然更新により多様な森林の整備を行います。



地域全体で多様な樹種による森林構成へ



◆実施対象エリア(イメージ)



松くい虫被害の北上阻止に向けた取組(盛岡森林管理署)

